

申込〆切
8月7日（金）

アートによる地域振興助成

成果報告会・
助成団体研修会

浜通りの現状と向き合い、
アートの意義と可能性を考える

2026 9.13 日・14 月

会 場：CREVAおおくま（福島県大熊町）ほか浜通り各所

参加費：15,000円（宿泊不要の場合は3,000円）

現地集合／現地解散も可能

主 催：公益財団法人 福武財団

申込みはこちら



25・26年度助成先は、福武財団からご案内のフォームよりお申込みください

「アートによる地域振興助成」成果報告会・助成団体研修会は、助成先の皆様一堂に会し、一年間の活動成果を報告し合う場として毎年開催しています。福武財団の助成事業は、助成金のやりとりにとどまらず、多様な活動者との出会いと対話を通じて、それぞれの実践を深め、活動を続けていく力を得ていただくことを大切にしています。

今年度の開催地は、福島県浜通りです。東日本大震災と原発事故から15年。津波被災地が再建を進めてきた一方で、原発事故の影響は今もこの土地に刻まれ、「完結しない復興」との向き合いが続いています。しかし、一度は人が去ったこの土地に、いま多様な芸術実践が生まれ、住民の帰還も少しずつ始まっています。アートとは本来、答えの出ない問いと向き合うための営みではないでしょうか。

成果報告会とパネルディスカッション、そして浜通りの現場を実際に歩くエクスカーシオンを通じて、何のためにアートに取り組むのか、この地域でなければならない理由は何かを、あらためて問い直す二日間です。

スケジュール

9月13日

- | | |
|-------|---|
| 08:30 | 東京駅集合・バスで浜通りへ |
| 13:00 | 開会 |
| 13:10 | 2025年度助成先による成果報告会 |
| 14:10 | 榎木野衣選考委員長による主題共有 |
| 14:30 | 経産省による浜通りアートプロジェクト紹介 |
| 15:10 | パネルディスカッション『『完結しない復興』におけるアートの作法』
登壇者
宮島達男（現代美術家）／卯城竜太（Chim ↑ Pom from Smappa!Group）／
秋元菜々美（地域コーディネーター）
モデレーター：山本曉甫（NPO法人インビジブル） |
| 16:45 | グループワーク |
| 18:30 | 懇親会（会場：とみおかワイナリー）
※助成年度に関わらず、懇親会参加者は会費として一律3,000円をいただきます。 |

9月14日

- | | |
|-------|--|
| 08:00 | エクスカーシオン（合同） 《時の海—東北》美術館建設予定地 ほか |
| 11:30 | エクスカーシオン（選択制）
A：福島第一原子力発電所 視察
B：浜通り回遊（震災遺構請戸小学校・おれたちの伝承館 ほか） |
| 15:45 | ラップアップ（会場：学びの森） |
| 16:45 | 閉会 |
| 20:30 | 東京駅到着・解散 |

お問合せ

公益財団法人 福武財団



mail@fukutake-grant.jp



<https://fukutake-foundation.jp/>

企画協力：NPO法人インビジブル 手配協力：株式会社穴吹トラベル